



テーマ
Theme

「命の学習—みんなで取り組もう！
ユニバーサルデザイナー—」

学校・園名
School name

東近江市立玉緒小学校(6年生)

講師等
Lecturer etc.

滋賀県健康福祉部健康福祉政策課

実施日
Date

平成24年1月19日

教科等
Subject etc.

総合的な学習の時間

授業 Class

ユニバーサルデザインとは、国籍の違いや障害の有無などに関わらず、老若男女みんなが、よりよく暮らせるよう、また、使う物や施設が快適に利用できるように考えられたデザインのことです。

前半は、多くの人が集まる駅を主な例として、工夫されていることなどを考えました。(例)エレベーター、点字、電光掲示板、サイン(マーク)、ノンステップバス、手洗い場等の高さ、駐車場 など。

後半は、実際に使用されている物や道具を見たり触ったりしながら、グループに分かれ話し合いました。(例)牛乳パック、シャンプーの容器、ものさし、コンセント、まな板、ハサミ、コップ など。

ユニバーサルデザインは、「誰にとっても利用しやすいこと」が大切だということ学びました。



感想 Impression

児童より Impression from Children

- いつも使っている物に色々工夫がされていて、おもしろかったです。牛乳パックやコンセントのユニバーサルデザインは今まで知らなかったし、ハサミがとても使いやすくてびっくりしました。
- いろんな工夫を知ることができてよかったです。まな板の色が表裏で違うのは、切る野菜などの色によって使い分けて見分けがはっきりわかるようにとか、中が斜めになっているコップは、飲むときに一気にあふれないようになっていたりすることなどは、なるほどと思いました。
- はじめは、ユニバーサルデザインとは何かわからなかったけど、いろんなデザインがあって、すごいなあと思いました。体が不自由な人だけのものだと思っていたけど、自分たちにも役立っていることが、今日の授業でよくわかりました。

学校より Impression from school

- 実際に、デザインされた道具を触りながら、「誰のためだろう」「何のためだろう」「どんな工夫があるのだろう」と、子ども達はじっくり考えることができました。感想にも「障害のある人だけでなく、みんなが使いやすいわかりやすいデザインになっている」と書いている人がたくさんいました。ありがとうございました。
- 実際に確かめて、「こんな工夫がされているのか」と初めて知って、発見の多い授業でした。私たちにも便利な形になっているということで、困っている人だけではなく、みんなのためにデザインされていることがわかりました。そのベースにあるのは「こうやったらもう少し使いやすくなるかな」と考える優しい心だと感じました。子どもたちの豊かな発想で、よい発見・発明をして、「玉緒ユニバーサルデザイン」ができるといいなと思いました。

講師より Impression from lecturer

前半は、パワーポイントを使って、主に駅を例に説明し、後半は、身のまわりにあるユニバーサルデザインの道具を見たり触ったりしながら、何が工夫されているかをグループで考えていただきました。皆で楽しみながら考えていただける、よい機会になったと思います。